

公立大学法人奈良県立大学職員兼業規程

(目的)

第1条 この規程は、公立大学法人奈良県立大学職員就業規則第35条の規定に基づき、公立大学法人奈良県立大学（以下「法人」という）職員の兼業に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規程において、「兼業」とは、報酬の有無にかかわらず、次に掲げる職を兼ねる場合をいう。

- (1) 営利を目的とする会社その他の団体の役員、顧問、評議員若しくはこれらに準ずる地位を兼ね、又は自ら営利企業を営み、若しくはその営利企業の事業に直接関与しない職を兼ねること（第3号に規定する兼業に該当する場合を除く。以下「営利企業の兼業」という。）
- (2) 学校（学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校をいう。以下この条において同じ。）、各種学校（学校教育法第83条に規定する各種学校をいう。以下同じ。）、独立行政法人又は放送大学学園等の教育施設等で教育に関する事業又は事務の職を兼ねること（以下「教育に関する兼業」という。）
- (3) 法律、政令、条例等により、奈良県等地方公共団体又は国の行政機関（以下「行政機関」という。）に重要事項を調査審議するために設置されている審議会の委員等非常勤の職を兼ねる場合若しくはこれらに準ずる非常勤の職を兼ねる場合若しくは当該機関に必要な応じて置かれている非常勤の職を兼ねること又は第1号に規定する営利企業及び第3号に規定する教育機関、行政機関、公的な団体等営利を目的としない団体（以下「非営利団体」という。）の主催する会合等において講師を務めること、（以下「行政機関等の兼業」という。）

(兼業の許可基準)

第3条 職員は、理事長の許可を受けなければ、兼業を行ってはならない。

2 理事長は次の各号のいずれかに該当するときは、兼業を許可するものとする。

- (1) 単に名目的のものであつて、職務の遂行に支障を来たさず、且つ、職員の占める職と密接な関係がないと認められる場合
 - (2) 職務の遂行に支障を来たさない範囲において、理事長が特殊の事情があると認めた場合
- 3 前項にかかわらず、職員が報酬を得て事業若しくは事務に従事する場合にあっては、次の各号のいずれかに該当する場合に限り、理事長は許可するものとする。
- (1) 就業規則第33条第2号に規定する信用失墜行為の発生のおそれがないものであつて、職務の遂行に支障を来たさず、且つ、職員の占める職と密接な関係がないと認められる場合
 - (2) 前号の場合において、職員の占める職と密接な関係がある場合においても、理事長が特別の事情があると認めた場合

(兼業の許可手続)

第4条 職員は、前条の規定に基づき理事長の許可を受けようとするときは、あらかじめ次に掲げる様式により理事長に申請しなければならない。

- (1) 営利企業の兼業及び行政機関等の兼業の場合 職務外業務従事許可申請書（第1号様式）
 - (2) 教育に関する兼業の場合 職務外業務従事許可申請書（教育）（第2号様式）
- 2 教育に関する兼業及び行政機関等の兼業の許可申請にあたっては、兼業先からの依頼書を添付するものとする。
- 3 前項の依頼書には兼業先で従事する業務の内容、従事予定期間、従事時間数、勤務場所、報酬額、派遣を必要とする理由等を明記しなければならない。
- 4 行政機関等の兼業の場合にあっては、第2項の依頼書をもって、第1項第1号の申請書に代えることができる。
- 5 第1項の申請は、兼業先の業務に従事しようとする前に行うものとする。ただし、年間を通じて定期的に兼業先の業務に従事する場合又は不定期であっても反復的に兼業先の業務に従事する場合にあっては、年度開始前に一括して申請しなければならない。

6 教員に係る行政機関等の兼業の場合にあつては、理事長が特に申請を許可しない旨を職員に通知した場合を除き、第1項第1号の申請書又は第2項の依頼書の受理をもって、理事長の許可があつたものとみなす。

(兼業におけるサービスの取扱い)

第5条 兼業は、原則として公立大学法人奈良県立大学職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規程第3条に定める所定勤務時間外に行うものとする。

2 前項の規定にかかわらず、理事長が必要と認めて許可した場合には、所定勤務時間内に行うことができる。

(兼業の期間)

第6条 兼業の許可期間は、原則として1年以内とする。

2 前項の規定は、許可の更新を妨げるものではない。

(雑則)

第7条 この規程の施行に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この規程は、平成27年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和元年5月1日から施行する。

第1号様式（第4条関係）

職務外業務従事許可願

年 月 日

公立大学法人奈良県立大学理事長 様

所属 _____

職・氏名 _____ 印

私は、下記により公立大学法人奈良県立大学職員兼業規程第3条第1項の規定による許可を受けたいので申請します。

記

1 兼業の区分（いずれかにチェックすること）

- 営利企業の兼業
- 行政機関等の兼業

2 兼業先の名称

3 従事する業務の内容

4 従事予定期間 年 月 日 ～ 年 月 日

第2号様式（第4条関係）

職務外業務従事許可願（教育）

年 月 日

公立大学法人奈良県立大学理事長 様

所属 _____

職・氏名 _____ 印

私は、下記により公立大学法人奈良県立大学職員兼業規程第3条第1項の規定による許可を受けたいので申請します。

記

1 従事先の名称

2 従事する業務の内容

3 従事予定期間 年 月 日 ～ 年 月 日

4 従事時間数 1（週・回）当たり 時間

年間 （週・回）

5 添付書類 兼業先からの依頼書